

1 赤玉が2個、白玉が2個入った袋の中から、玉を1個取り出し、それを袋に戻してからもう1つ球を取り出すとき、次の確率を求めなさい。

① 2回とも赤玉が出る確率

② 少なくとも1回は白玉が出る確率

③ 1回も白玉が出ない確率

2 1から4の数が1つずつ書かれた4個のボールが入った袋の中から、ボールを2個同時に取り出すとき、次の確率を求めなさい。

① 数の和が4となる確率

② 数の和が偶数となる確率

③ 数の和が3以下となる確率

1 赤玉が2個、白玉が2個入った袋の中から、玉を1個取り出し、それを袋に戻してからもう1つ球を取り出すとき、次の確率を求めなさい。

① 2回とも赤玉が出る確率

$\frac{1}{4}$ 起こりえる場合は全部で16通りあり、
2回とも赤玉が出る場合は

(赤1,赤1) (赤1,赤2) (赤2,赤1) (赤2,赤2)の4通りで、
求める確率は $\frac{4}{16} = \frac{1}{4}$ となる。

② 少なくとも1回は白玉が出る確率

$\frac{3}{4}$ 起こりえる場合は全部で16通りあり、
少なくとも1回は白玉が出る場合は
12通りなので、求める確率は $\frac{12}{16} = \frac{3}{4}$ となる。

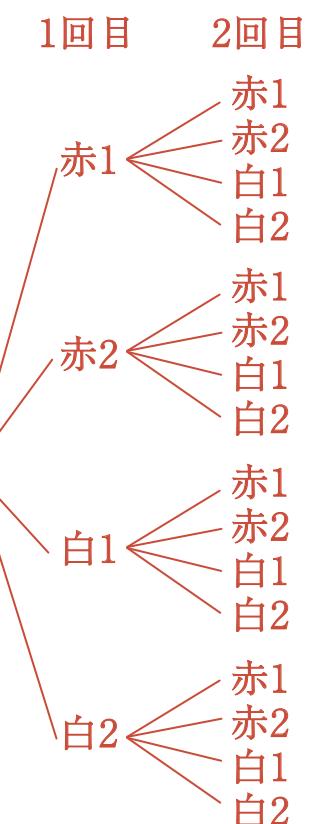
③ 1回も白玉が出ない確率

$\frac{1}{4}$ 起こりえる場合は全部で16通りあり、
1回も白玉が出ない場合は
4通りなので、求める確率は $\frac{4}{16} = \frac{1}{4}$ となる。

2 1から4の数が1つずつ書かれた4個のボールが入った袋の中から、ボールを2個同時に取り出すとき、次の確率を求めなさい。

① 数の和が4となる確率

$\frac{1}{6}$ 起こりえる場合は全部で12通りあり、
目の和が4となる場合は2通りなので、
求める確率は $\frac{2}{12} = \frac{1}{6}$ となる。



② 数の和が偶数となる確率

$\frac{1}{3}$ 起こりえる場合は全部で12通りあり、
目の和が偶数となる場合は4通りなので、
求める確率は $\frac{4}{12} = \frac{1}{3}$ となる。

A	B	1	2	3	4
1				○	
2					
3		○			
4					

③ 数の和が3以下となる確率

$\frac{1}{6}$ 起こりえる場合は全部で12通りあり、
目の和が偶数となる場合は2通りなので、
求める確率は $\frac{2}{12} = \frac{1}{6}$ となる。

A	B	1	2	3	4
1				○	
2					○
3	○				
4		○			

A	B	1	2	3	4
1				○	
2	○				
3					
4					